

# No. 1510

## 中曾根首相

# 初の靖国公式参拝

中曾根首相は終戦記念日の8月15日、東京・九段の靖国神社に戦後の歴代首相として初めて公式参拝をしました。首相に続いて<sup>歴代</sup>外相、竹下蔵相など在京の18閣僚全員が公人の資格で参拝。

首相は拝殿で「内閣総理大臣・中曾根康弘」と記帳したあと本殿に上り一礼しただけで参拝を終えました。

参拝後の記者会見で、「憲法に違反しないよう慎重に配慮した。国民の大多数は公式参拝を圧倒的に支持していると確信している」と述べました。

中曾根内閣による初の公式参拝は内外に大きな反響を呼び今後も論議が強まる気配です。

# 日航ジャンボ機墜落事故

8月12日午後7時頃乗客・乗員524名を乗せ東京・羽田空港から大阪に向った日本航空123便ボーイング747型ジャンボ機が群馬県上野村の山中に墜落・炎上。奇跡的に4名の生存者を発見、救出したものの他の520名は絶望。単独機の航空機事故では世界最大の惨事となった。

事故現場は険しい山あい、遺体の収容や遺品の発見にも困難な状態で作業が進められています。

- 遺体はヘリコプターで藤岡市第一小学校々庭にはこぼれ、ここで白木のひつぎに納められて市民体育館に送られ検視。身元確認後、遺族との対面が藤岡市立高校体育館で行なわれます。
- 突然襲った惨事に遺族たちもやり場のない怒りと悲しみで立ちつくしています。
- 墜落事故の原因を早く明確にして二度と事故を起こさない対策が緊急に望まれます。